

モーゼルのトップ生産者「シュロス リーザー」が造るスタンダード キュヴェ
コストパフォーマンスの高さに驚かされる 1 本
まずはこのワインをぜひお試しください！



SCHLOSS LIESER
THOMAS HAAG

シュロス リーザー / トーマス ハーク

ドイツワインの代表的な評価誌
5つすべてで最高評価を獲得！

★★★★★ ★★★★★ ★★★★★ ★★★★★ ★★★★★ 

シュロス リーザー リースリング
クヴァリテーツヴァイン トロッケン 2021
Schloss Lieser Riesling Qualitätswein Trocken

シュロス リーザーが手掛ける中で、最も手に取りやすいクラスの辛口リースリングです。グローセス ゲヴェックスはテロワールの違いを表現していますが、このワインは複数のクリュの葡萄をブレンドすることでバランスよく仕上げています。トーマス ハークのスタイルを知るのに相応しい 1 本といえます。リーザー ニーダーベルク ヘルデン、リーザー シュロスベルク、グラーハー ヒンメルライヒの葡萄を使用しています。石を思わせる鉱物的な香りです。グレープフルーツやレモン、ライムのような、はつらつとした果実味があります。2021VT は、モーゼルの典型的でクラシックなヴィンテージとして評価されており、豊富な酸が特徴的です。

【白・辛口】 <ALC. 11.5%> <スクリュューキャップ>

国/地域等：ドイツ/モーゼル 生産者：シュロス リーザー

葡萄品種：リースリング 100% 残留糖度：7. 2 g/L 酸度：7. 0 g/L

品番：KA-746 / JAN：4935919197465 / 容量：750ml

¥3,080(本体価格¥2,800)

トーマス ハークによる 2021VT についてのコメント

2021 VT は、非常にクラシックでモーゼルらしいリースリングの年となった。涼しく雨の多い春と夏の変わりやすい天候の後、9月には多くの太陽と涼しい夜がもたらされ、素晴らしいアロマの発育を促した。収穫は、10月中旬の様々な選別作業によって特徴づけられ、限られた量ではあるが、完璧で健康なブドウを収穫することができ、我々の正確な手作業に報いることができた。2021VT のリースリングは、非常に繊細で、ピュアで、巨大なミネラル、生き生きとした酸味、素晴らしい果実味のバランスを呈している。

GGのマグナムボトルが、1本約11万円で落札！ 辛口リースリングにおいても最高峰に君臨する生産者

シュロス リーザーは、今やエゴン ミュラーと並ぶモーゼル屈指の生産者の地位を築き上げました。ドイツワインの代表的な5つの評価誌すべてで最高評価を獲得しています。『ヴィヌム 2024』5/5星、『アイヒェルマン 2023』5/5星、『ゴ エ ミヨ 2023』5/5星、『ファルスタッフ 2023』5/5星、『ファインシュメッカー2023』5/5F(ベストワイナリー2023も受賞)という評価に加え、2015年には『ゴ エ ミヨ』で、2021年には『ファルスタッフ』で「ワインメーカーオブザイヤー」を受賞しました。また、モーゼル中流域の9つのグローセ ラーゲを手中に収めています。近年は、特に辛口のリースリングに注力しており、グローセス ゲヴェックス (GG) の地位向上にも貢献しています。事実、VDPの「グローサー リング」が主催した2019年のオークションでは、「ベルンカステラー ドクトール グローセス ゲヴェックス 2018」のマグナムボトルが、1本874ユーロ(当時の日本円で約11万円)で落札されました。



オーナー兼醸造家のトーマス ハークは勤勉で真面目、穏やかで優しい性格の持ち主です。現在の地位におごることなく、いつも私たちを温かく出迎えてくれます。個人生産者でありながら、所有する畑は23ha、およそ180区画に分かれているため、畑仕事には膨大な時間を費やします。作業自体は他のメンバーと協力して行いますが、収穫のタイミングの決定や、醸造についてはトーマスが一人で行わなければならないため、収穫の前後は肉体的にもかなり疲労するそうです。例えば、2017年は収穫期間が4週間に及びましたが、24時間体制で休みなしに作業を行なったそうです。「その間ずっと禁酒をしていたよ！」とトーマスは笑っていましたが、その穏やかな話しぶりからは想像もつかないような過酷なエピソードです。またトーマスは、自然発酵が今ほど謳われる以前からずっと、野生酵母による偶発的な発酵を行なってテロワールを表現しています。

「石を噛むかのようなミネラル感と強すぎる酸……。 しかし将来、きっとドイツを代表する生産者になる」

トーマスは、ブラウネベルク村を代表するワイナリー、フリッツ ハークのヴィルヘルムの長男ですが、家業を継がず、1992年にシュロス リーザーにマネージャー兼ケラーマイスターとして参加しました。シュロス リーザーの歴史は1904年にまでさかのぼります。1875年に建立された荘厳なリーザー城の隣に、ショルレマー男爵がヴァイングート シュロス リーザーを設立したのが始まりです。しかし、当時のシュロス リーザーは評価を落としていました。トーマスは、1997年にヴァイングートと畑を買い取り、その才能を瞬く間に開花させていきます。わずか1年後の1998年には、ドイツの優良生産者組合であるVDPのメンバーとして迎え入れられました。



2000年訪問時の一枚。壁には「ファインシュメッカー」の評価が張られています。今では5F(最高評価)を得るトーマスも、この頃はまだ1Fの評価を得たばかりでした。

弊社がトーマスのワインの取り扱いを開始したのは1996年のこと。トーマスが造っていたワインは、まるで石を噛むかのようなミネラル感と強すぎる酸があり、最初は取り扱いには至りませんでした。しかし、当時はまだ無名ではあったものの、「将来きっとドイツを代表する生産者になる」と直感し、1996年から輸入を開始することにしました。

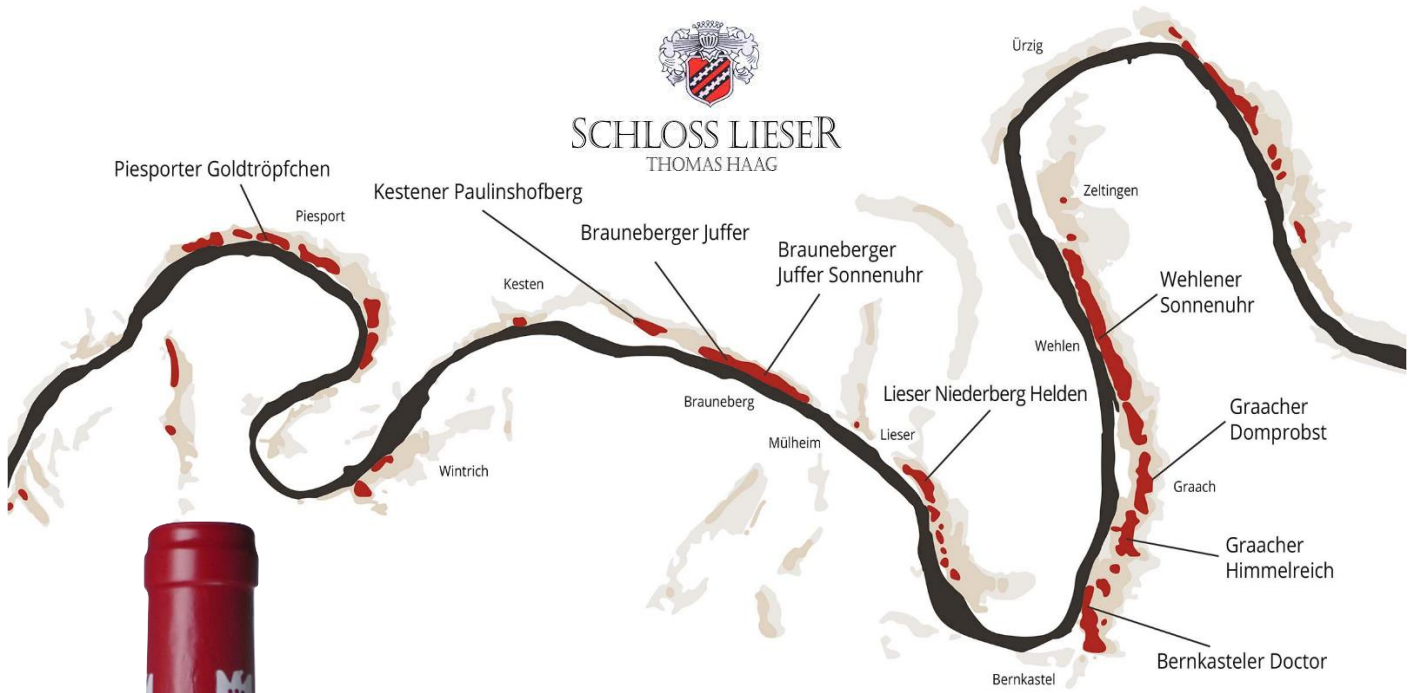
ブルゴーニュにおけるグラン クリュ グローセ ラーゲの数々をその手中に収める

シュロス リーザーが所有する9つのグローセ ラーゲ(ドイツ版グラン クリュ)

- ①ヴェレナー ゾンネンウーア ②グラールハー ドームプロブスト ③グラールハー ヒンメルライヒ
- ④ベルンカステラー ドクトール ⑤リーザー ニーダーベルク ヘルデン ⑥ブラウネベルガー ユッファー ゾンネンウーア
- ⑦ブラウネベルガー ユッファー ⑧ケステナー パウリンスホフベルク ⑨ピースポーター ゴールドトロップヒェン



SCHLOSS LIESER
THOMAS HAAG



**「ジェームス サックリング.com」で96点を獲得！
シュロス リーザーを代表する偉大な単一畑**

リーザー ニーダーベルク ヘルデン
リースリング グローセス ゲヴェックス 2020
Lieser Niederberg Helden Riesling Grosses Gewächs

限定
53本

リーザー村の「ニーダーベルク ヘルデン」は、シュロス リーザーを代表する単一畑です。ミネラル感が強く、樹齢が80~90年、一部は120年と非常に古いため、収量が少なく凝縮した味わいになります。まさに、ドライなグローセスゲヴェックスに最適です。33,45haがVDP グローセ ラーゲとして格付けされています。標高110~190mの丘の上に位置し、南西向きで日当たりの良い畑です。土壌は青色粘板岩です。比較的暖かく、葡萄が良く熟します。ミネラルや石、スパイスの要素があり、複雑さがあります。



ヴェレナー ゾンネンウーアやブラウネベルガー ユッファー ソンネンウーアに特徴的なエレガントさやフィネスではなく、より骨格がしっかりとっていて、全体のバランスが良いのが特徴です。ミネラルが強く、キレのある酸があり、集約した味わいが感じられます。アルコール度数は12.5%と、それほど高くはありませんが、ももとの葡萄が持つ凝縮感やスケール感が際立っており、若いうちからテロワールの個性が表現されています。もちろん、熟成させることでさらに複雑で深みある味わいが感じられるようになります。参考までに、「ワイン アドヴォケイト」での飲み頃評価は、2025~2040年となっています。

- ★「ジェームス サックリング.com」96点/"Top 100Wines of Germany 2021" 72位
 - ★「ヴァインヴィッサー」18.5点/"Best GG of the Mosel" ★「ファルスタッフ 2023」95+点
 - ★「ジャンシス ロビンソン.com」17点 ★「ワイン アドヴォケイト 2022.8.26」93+点
- ※ヴァインヴィッサー (WEINWISSER) : 1992年にスイスのワイン評論家ルネ ガブリエルによって設立されたドイツ語のワイン評価ガイド。

白・辛口 <Alc. 12.5%> 国/地域等 : ドイツ/モーゼル
葡萄品種 : リースリング 100% 残留糖度 : 3.2 g/L 酸度 : 5.7 g/L
品番 : KA-753/JAN : 4935919197533/容量 : 750ml **¥10,780**(本体価格¥9,800)

偉大な父、ヴィルヘルムから受け継いだ ブラウネベルクのトップ クリュ



ブラウネベルガー ユッファー ゾンネンウーア
リースリング グローセス ゲヴェックス
Brauneberger Juffer Sonnenuhr Riesling Grosses Gewächs

ブラウネベルク村の銘醸畑「ユッファー ゾンネンウーア」は、「ユッファー（乙女）」の中心部の日当たりの良い最良区画にあり、巨大な日時計が設置されています。ブラウネベルク村のトップ生産者として知られるフリッツハークの先代であり、トーマスの父であるヴィルヘルムから譲り受けた特別な畑です。フリッツハークは現在、トーマスの弟のオリヴァーが跡を継いでいます。二人ともモーゼルを代表するトップ生産者として知られており、兄弟ともにこの畑から、最高峰の辛口ワインであるグローセス ゲヴェックスを生産しています。2006年の訪問時、トーマスは「完璧な畑だったので何一つ変えていない」と話していました。標高110~185mに位置しており、VDP グローセ ラーゲとして格付けされた面積は10.6haです。トーマスは、「土壌は青色粘板岩。樹齢は70~100年で、南向きの最良の区画で、女性的で、繊細かつ直線的なワインになる。ヴェレナー ゾンネンウーアに似ているが、こちらはアブリコットの風味がある」とコメントしています。2020VTと2021VTの大きな違いは酸度で、ヴィンテージの特徴が現れています。

白・辛口 国/地域等：ドイツ/モーゼル 葡萄品種：リースリング 100%

【2020VT：限定48本】 <Alc. 12.5%> 残留糖度：6.5g/L 酸度：6.3g/L

品番：KA-709/JAN：4935919197090/容量：750ml

¥9,350(本体価格¥8,500)

★「デカンター 2021.8.29」98点 ★「ファルスタッフ 2023」95+点 ★「ワイン アドヴォケイト 2022.8.26」94+点

【2021VT：限定102本】 <Alc. 12.0%> 残留糖度：7.6g/L 酸度：10.0g/L

品番：KA-770/JAN：4935919197700/容量：750ml

¥12,100(本体価格¥11,000)

★「ジャンシス ロビンソン.com」17+点 ★「ヴィヌム 2023」93点 ★「アイヒエルマン 2023」92点



ヴェーレン村の最上のクリュとして知られる単一畑 繊細でありながら熟した果実の風味があります



ヴェレナー ゾンネンウーア
リースリング グローセス ゲヴェックス
Wehlener Sonnenuhr Riesling Grosses Gewächs

ヴェーレン村の銘醸畑「ゾンネンウーア」は、日時計という意味で、葡萄畑には実際に巨大な日時計が設置されており、非常に日当たりが良いのが特徴です。標高110~320mに広がる単一畑で、VDP グローセ ラーゲとして格付けされた面積は46.49haです。トーマスは、「青色粘板岩に少し灰色粘板岩が混ざる土壌で、地層が深い。青色粘板岩由来のダークテイストよりも暖かく、赤いフルーツの風味があり繊細でフルーティな特徴を持つ。ブラウネベルガー ユッファー ゾンネンウーアと似て女性的で、直線的な繊細さがあり、果実味は熟していて、鉱物的なミネラルは無い」と説明してくれました。



白・辛口 国/地域等：ドイツ/モーゼル 葡萄品種：リースリング 100%

【2020VT：限定54本】 <Alc. 12.5%> 残留糖度：3.7g/L 酸度：6.2g/L

品番：KA-710/JAN：4935919197106/容量：750ml

¥9,350(本体価格¥8,500)

★「ジェームス サックリング.com」94点 ★「ヴァインヴィッサー」18+点

★「ワイン アドヴォケイト 2021.09.24」92+点 ★「ヴィヌム 2022」91点

【2021VT：限定115本】 <Alc. 12.0%> 残留糖度：6.0g/L 酸度：9.7g/L

品番：KA-769/JAN：4935919197694/容量：750ml

¥12,100(本体価格¥11,000)

★「ヴィヌム 2023」94点 ★「ファルスタッフ 2023」93+点 ★「アイヒエルマン 2023」92点

★「ジャンシス ロビンソン.com」17.5+点